



わだ さえこ
和田 佐英子

職 名 教授

担当科目 地方財政論, 財政論, 都市コミュニティ論,
卒業研究

研究テーマ 住民の意思形成と財政需要, 地域社会における受益と負担 (行財政改革・税負担・労力提供),
福祉経済とその対応主体

研究業績

著 書

1997年4月 『財政学』(共著, 学文社)
1999年11月 『現代の財政の研究』(共著, 中央大学出版)
2000年4月 『地域の発展と財政』(共著, 八千代出版社)
2005年4月 『政府の役割と租税』(共著, 学文社)
2007年4月 『公共部門の経済活動と租税』(共著, 学文社)
2010年4月 『公共経済と租税』(共著, 学文社)
2016年3月 『日本の財政と租税法』(共編著, 学文社)

論 文 他

1992年4月 「生活者欲求と財政需要」『地方自治研究』第7巻第1号
1993年3月 「住民欲求の成熟化と財政需要」『地方自治研究』第8巻第1号
1994年5月 「都市整備における住民欲求の変遷」『地方自治研究』第9巻第1号
1997年9月 「都市行政にみられる住民行動と選好表明……都市コミュニティにおける財政需要の認識過程」『地方自治研究』第12巻第2号
1998年5月 「請願・陳情にみる住民の選好表明費用の増大……都市コミュニティにおける財政需要の認識過程」『国際公共経済学研究』第8号
2009年1月 「地方分権時代における住民の意思決定—将来住民の幸福にも責任を負う現在の住民意思」『宇都宮まちづくり論集(5) サステナブル(持続可能な)まちづくり』
2010年3月 「現代のコミュニティ～自助・互助・公助の限界」『現代グローバル論2009』
2011年3月 「縮退する社会に対する官民協働のレジスタンス—都市政策としての『宇都宮もつたない運動』—」『市政研究うつのみや』第7号
2013年3月 「公民協働推進と地域社会の負担構造」『宇都宮共和大学論叢』第14号
2015年9月 「地域社会の再機能化—2地点結婚と婚活支援策の創造を考える—」『宇都宮共和大学都市経済研究年報』第15号

学 会 報 告

2017年3月 「非貨幣部門 疲弊後の地域社会と負担」『行政研究うつのみや』第13号うつのみや市政センター
1995年10月 「地域の財政需要にみる住民意思の『不』形成過程」(日本財政学会全国大会 於岡山大学)
1997年10月 「住民エゴと国民エゴ—コミュニティのパブリック・バスの負担と広域行政—」
(日本地方自治研究学会全国大会, 於関西大学)
1997年12月 「社会的余力の低下と財政需要……生活視点からみた財政需要の変遷と地域間格差」
(国際公共経済学会全国大会, 於東京大学)
2001年12月 「価値財供給と社会的コンセンサス」(国際公共経済学会全国大会, 於作新学院大学)
2003年9月 「大規模公共事業に対する評価と意志決定過程」(日本地方自治研究学会関東部会於中央大)
2007年9月 「社会的課題の発生とコミュニティ」(日本地方自治研究学会全国大会, 於尾道大学)
2012年9月 「公民協働推進による地域社会の負担構造」(日本地方自治研究学会全国大会, 於日本大学)
2013年3月 「那須町事務事業評価とその評価」(日本地方自治研究学会関東部会, 於明治大学)
2013年9月 「地域交通維持における範囲の経済性」(日本地方自治研究学会全国大会, 於兵庫県立大学神戸商科大キャンパス)
2014年9月 「補助金と観光振興」(日本地方自治研究学会全国大会, 於東洋大学)
2016年9月 「地方公共財としての子ども」(日本地方自治研究学会全国大会, 於和光大学)
2017年9月 「人口減少地域と「きょうどう」—協働・共同・協同—」(日本地方自治研究学会全国大会, 於松山大学)

社会的活動

栃木県社会貢献活動推進懇談会会長, 栃木県新しい公共支援事業運営委員会委員長, 栃木県政策評価委員会副委員長, 那須町事務事業評価委員会委員長, 浦安市行政改革推進委員会副委員長等を歴任, 現在, 国土交通省地方整備局利根川水系河川整備計画策定に関する有識者会議委員, (公益財団法人)下野奨学会評議員, 総務省関東管区行政評価局栃木行政監視行政相談センター行政懇談会委員, 栃木県国土利用計画審議会委員, 栃木県文化功労者選定委員会委員, 日本地方自治研究学会理事(2013年9月～2015年8月)

所 属 学 会

日本財政学会, 日本地方財政学会, 日本地方自治研究学会, 日本地方自治学会

略 歴

1987年3月 中央大学大学院経済学研究科博士前期課程修了(経済学修士)結婚・第1子出産後研究活動に復帰
1993年3月 駒沢大学大学院 博士後期課程満期退学
1993年4月 国士舘大学政経学部非常勤講師(～2003年3月)
2001年4月 那須大学都市経済学部助教授
2006年4月 宇都宮共和大学シティライフ学部助教授(大学名称等変更)
2011年4月 宇都宮共和大学シティライフ学部教授(～2013年3月)
2013年4月 宇都宮共和大学子ども生活学部教授(～2016年3月)
2016年4月 宇都宮共和大学シティライフ学部教授(～現在に至る)

自己アピール

「住民行動論」という一分野を開拓したいというのが, 私の夢です。そのため, 現在は, 都市経済学・都市財政学・都市社会学の学際研究にチャレンジしています。